

愛媛県県立学校振興計画「第2回地域説明会（八西・西予地区）」での 主な御意見等について

令和4年10月1日～15日において、「愛媛県県立学校振興計画」策定の目的や計画（案）の内容などについて説明する第2回地域説明会を8地区で開催しました。

本地区における主な御意見等については、以下のとおりです。

| 項目 | 主な御意見等 | 県教育委員会の考え方 |
|-------|--|--|
| 計画全般 | 前期計画で、宇和高校と野村高校を統合する方がよいのではないか。 | 西予市では、多くの生徒が市外の学校へ進学していることから、まずは、2校の魅力化に取り組み、より多くの生徒が地元に進学する学校づくりを目指すこととしています。その上で、総体的に地元生徒の市外流出に歯止めがかからない場合は、後期計画において、2校の統合も含めた更なる魅力化等について検討していくこととなります。 |
| | 普通系学科と職業系学科の定員の比率について、どう考えているのか。 | 新しい基準では、普通系学科と職業系学科の定員の比率は定めていません。今回の計画では、事前に学科の比率を定めるのではなく、地域協議会等での意見を踏まえながら、それぞれの地域で必要とされる学科を設置しています。 |
| | 職業教育が重要視されていないと感じるが、県教育委員会はどう考えているのか。 | 今回の計画は、「多彩で魅力的な選択肢の提供」、「進学指導の充実」、「学科間、職業横断的な学習の展開」の3点を重要なポイントに掲げ、策定を行ってきました。この方針に基づき「産業科学高校の設置」や「学科横断的な学習の展開」など、職業教育の振興につながる措置を随所に織り込んでおり、職業教育の振興に力を入れていく所存です。 |
| 学科系列 | 西予市において、STEAM教育も視野に入れた「ライフサイエンス」を追究する学科を設置してほしい。養蚕や林業に関する学科や系列の設置も検討してほしい。 | 新しい学科や系列の設置については、生徒のニーズや他学科とのバランス、また、指導者の配置なども含めて検討する必要があります。御意見を学校にお届けいただければ、学校でも、生徒の進路希望等を勘案して検討します。 |
| 八幡浜工業 | 八幡浜工業高校について、統合後の工業科の小学科はどうするか。 | 地域の要請や生徒のニーズ、近隣の吉田高校工業科との小学科のバランスなどを踏まえながら、来年度設置する準備委員会の中で、具体的に検討していきます。 |